

EARLY MODERN TIMES JAPAN AND NETHERLANDS CROSSING

EARLY MODERN TIMES JAPAN AND NETHERLANDS CROSSING

第48回企画展



近世日蘭の交叉点

2019年11月7日 木 ~ 11月27日 水

11号館1階 展示コーナー
10時00分~18時30分

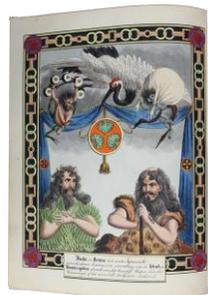
第48回企画展 近世日蘭の交叉点

2019年 11月7日 木 ~ 11月27日 水 11号館1階 展示コーナー 10時00分~18時30分

『解体新書』の実物を見たいという多くのリクエストをいただき、今回の展示は蔵書の中の日本とオランダの縁(えにし)を辿ることにしました。日本とオランダの交流は、1600年にオランダ船リーフデ号が臼杵湾(大分)に漂着した時から始まりました。これがきっかけとなり、1609年、平戸のオランダ商館で日蘭の貿易が開始されました。1641年には、オランダ商館を平戸から長崎の出島に移させ、当初は貿易に限られていた交流も、蘭学など次第に知的な方向へと進んでいきます。日本とオランダが交叉する、日蘭交流の歴史のドラマを当館所蔵資料と共にご紹介します。



日蘭交流の始まり



Bijdrage tot de kennis van het japansche rijk (日本風俗備考) 1冊



華夷通商考 5冊



出島のオランダ商館



長崎和蘭陀屋舗図 1幅[複製]



長崎阿蘭陀船出島絵巻 1軸 [複製]



Hedendaegsche historie, of tegenwoordige staat van alle volkeren (万国の現代誌) 1冊



蘭学の隆盛



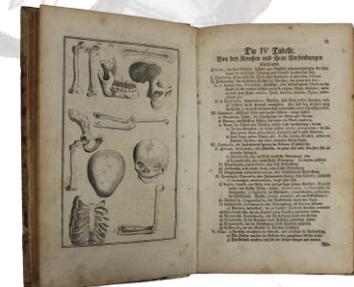
解体新書 5冊



新訂増補和蘭薬鏡 6冊



Cruydt-boeck, Remberti Dodonæi(ドドネウス草木誌) 1冊



Anatomische Tabellen (ターヘル・アナトミア) 1冊



西説醫範提綱釋義 3冊



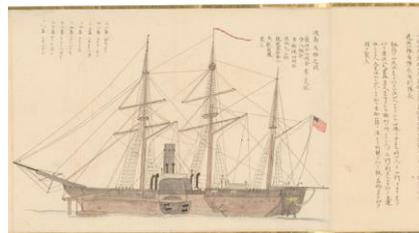
和蘭外科要方 1冊



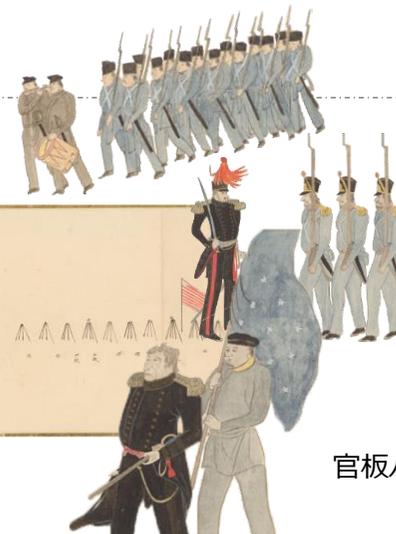
西説内科撰要 18冊



開国・その後の日蘭関係



ペリー来航図巻 1軸



官板バタヒヤ新聞 6冊